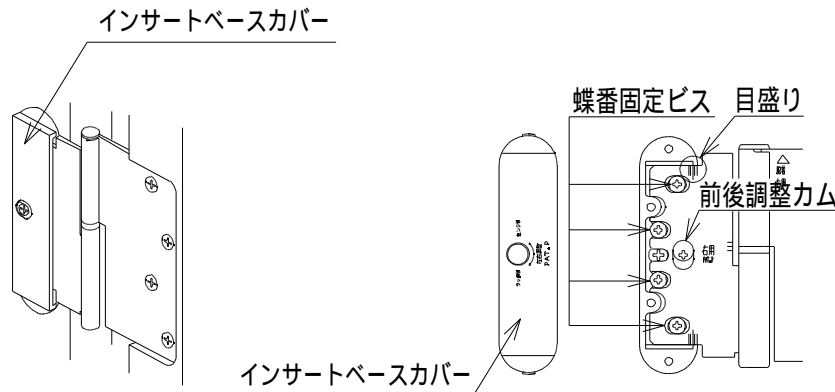


## 蝶番の前後調整

建て付けの調整は手動式プラスドライバーを用いて行います。

お願い 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。

### < 3次元調整蝶番の場合 >



ドアを開いてください。

インサートベースカバーを外します。

蝶番固定ビスを4本とも緩めます。

前後調整カムを回して、目盛りを目安に位置を決めます。

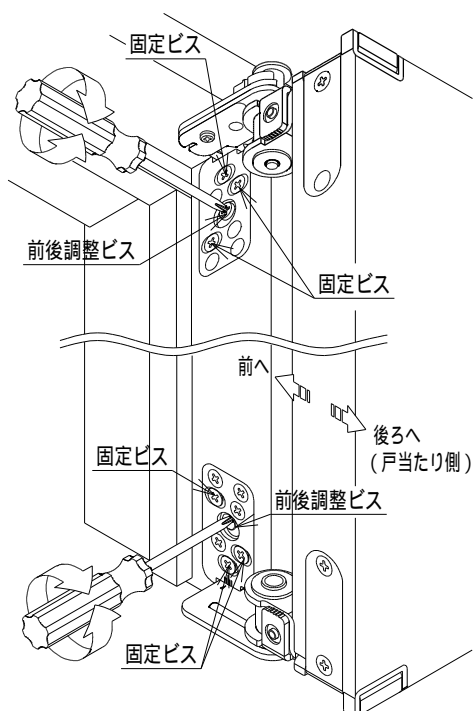
左右どちらに回しても前後調整が可能です。

蝶番固定ビスを締めインサートベースカバーを取り付けます。

調整範囲は前へ2mm、後へ2mmです。

S847Ie1905nkEP 第3版

### < ピボット蝶番の場合 >



(1) 枠側蝶番の固定ビスを緩めてください。

(2) 枠側蝶番の前後調整ビスを回してドア本体を前後に移動させてください。

左右どちらに回しても動きます。

調整範囲 (出荷基準位置から)

後ろ (戸当たり側) へ: 2mm

前へ: 2mm

(3) 固定ビスをしっかりと締めて固定してください。



固定ビスはしっかりと締めてください。  
締め付けが弱いと蝶番がずれて故障の原因となります。

お願い

ドア本体のデザインによっては蝶番が動きにくい場合があります。その場合はドア本体を調整する方向に押しながら動かしてください。

S861Ie1906nkEP 第5版